カラスノエンドウ(鳥野豌豆)

マメ科 3~6月 季 語 春



植物分類 : 2年草

別 名: ヤハズエンドウ

(矢筈豌豆)

青い実を割って笛にしてピーピーと鳴らして遊んだ子供の頃を思い出す。シビビーと呼んだ。葉の先端のくぼみが弓矢の弦を受ける筈(はず)に似ているのが別名。小さな花であるがクローズアップしてみると色や形が実にきれいで官能的である。実は熟すと黒くなるのでカラスかと思えばスズメノエンドウより花が大きいからカラスにしたという。

青い実

